

きょうしつでビスケットマニュアル

「研修用環境の使い方」編

合同会社デジタルポケット

k-210720版

「研修用環境の使い方」編 目次

はじめに	3
研修用環境の作成	4
研修用本棚を使う	7

1. はじめに

「きょうしつでビスケット」では、ビスケットの良さを実際に使っていただいて実感していただくために「研修用環境」をご用意しております。本マニュアルでは

研修用環境の種類

研修用環境と本番用環境の違い

研修用環境を作成する方法

について説明します。

研修用環境は2つの種類があります。

「きょうしつでビスケット」用研修用環境

「無料でつかう」用研修用環境

いずれも、「研修用」の設定がされた「学校」になりますので、学校内で新規にクラスを作ったり、そのクラス内でさまざまな設定を試すことができます。

研修用環境は機能的には

本棚画面に「研修用」の文字が表示されます。

環境や保存データは2ヶ月程度で削除されます。

それ以外は本番用とまったく同じ動きをします。

ただし、児童や生徒を相手の授業として使用することはできません。

研修用環境を作成するには2つの方法があります。

「きょうしつでビスケット」用研修用環境は、学校教育でのプログラミングにご興味のある方であれば、どなたでも環境を1つだけ作成することができます。

もっと多くの研修をやりたい方や「無料でつかう」を使用した研修を行いたい方のために「研修用ライセンス」が用意されています。ご希望の方は申請をお願いします。

※「きょうしつでビスケット」と「無料でつかう」の詳細については、[「ビスケットWebサイト」がっこうでおしえる](#)ページをご参照ください。

[きょうしつでビスケットマニュアル](#)

[無料でつかうマニュアル](#)

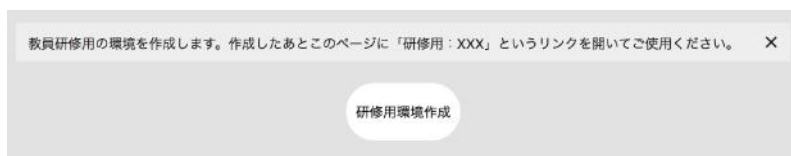
※「無料でつかう」については動画も用意しています。ぜひご覧ください。

2. 研修用環境の作成

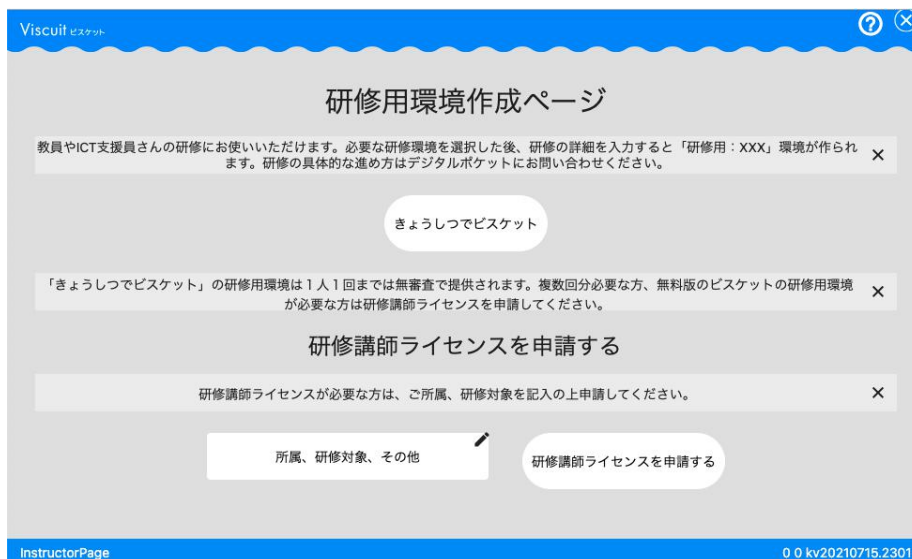
(1) きょうしつでビスケットシステム（研修用URL）にアクセスします。

<https://online.viscuit.com/kv/?instructor=true>

(2) 「研修用環境作成」ボタンを押します。



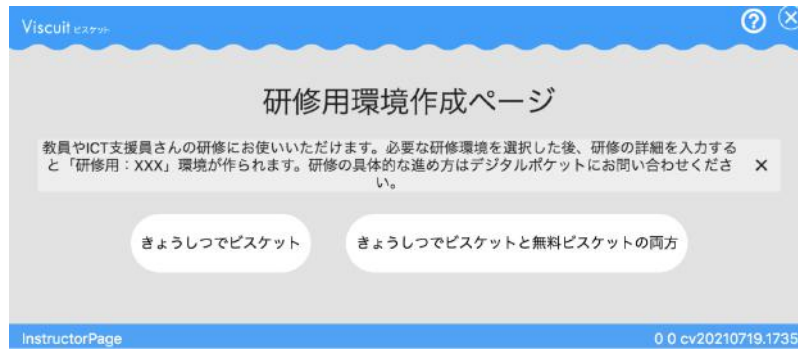
(3) 研修用環境作成ページ



研修用ライセンスが付与されていない場合は1回だけ「きょうしつでビスケット」の環境を作ることができます。

研修用ライセンスを申請する場合は「所属、研修対象、その他」に情報を記入の上「研修用ライセンスを申請する」から申請し、結果をお待ちください。

研修用ライセンスをお持ちの方は、



「きょうしつでビスケット」単独か「きょうしつでビスケットと無料ビスケットの両方」のいずれかを選ぶことができます。

(4) 研修情報を入力します。



ボタン名	説明
研修名	研修のタイトルを入力します。この名前が環境名になります。
講師所属	講師の所属団体名を入力します。
講師氏名	講師の氏名を入力します。
研修対象	研修対象者を入力します。 例) ●●市立ビスケット小学校の教員

対象人数	対象人数を数字で入力します。 例) 10
研修日	研修を実施する日付を選択します。4ヶ月先まで登録 できます。

(5) 全て入力し終わったら「確定」ボタンを押します。

(6) 入力した環境が作られます。

< 「きょうしつでバスケット」 単独の場合 >

< 「きょうしつでバスケットと無料バスケットの両方」 の場合 >

3. 研修用本棚を使う

「きょうしつでビスケット」では、研修内でビスケット体験を行う際に使える「研修用本棚」をご用意しています。これは研修環境に限らず、ご契約いただいた学校でもお使いいただけます。ぜひご活用ください。

- (1) 1章で作成した「きょうしつでビスケット」の研修用環境に入り、「クラスの管理」ボタンを押してクラスを作成します。

※クラス作成の詳細については、[きょうしつでビスケットマニュアル](#)をご覧ください。



- (2) 研修で使用するクラスのボタンを押します。



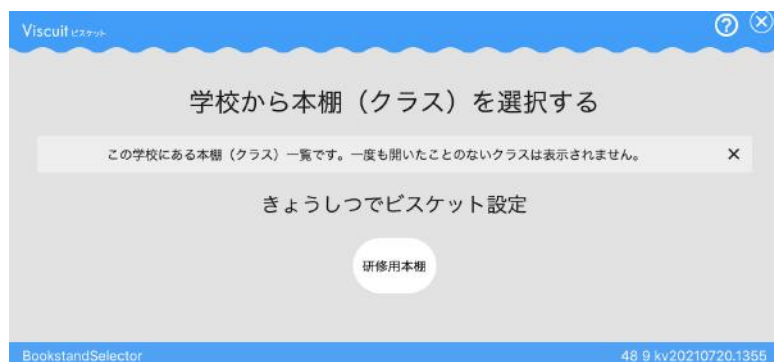
(3) 「他の本棚をここにコピーする」ボタンを押します。



(4) 「基本設定コンテンツ」ボタンを押します。



(5) 「研修用本棚」ボタンを押します。



(6) クラスページに戻ります。これでクラス本棚に研修用本棚がコピーされたので、「本棚に入る」ボタンを押して確認します。



(7) クラス本棚に、研修用本棚の本が配布されました。



※研修用本棚の内容は変わることがあります。ご了承ください。